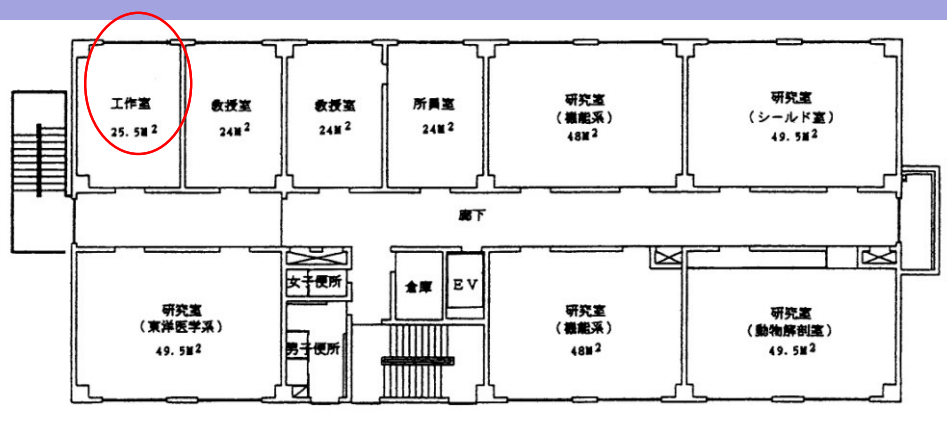


共同利用施設 案内

主任:

室名: 生体反応解析室

場所: 5号館3階 内線: なし



概要: 動物実験のための研究室

覚醒下・麻酔下を問わず、急性もしくは48時間以内の実験が行えます。基本的には2つ以上の研究で同時に使用することができません。他の実験による環境変化(音や臭い)が影響を及ぼす研究(例えばストレスや睡眠など)で使用して下さい。

なお、備え付けの機器は無いので、それぞれが必要な機器を持ち寄り使用して下さい。

共同利用機器備品リスト:

1. ラット用代謝ケージ, 4セット

・1. ソフトX線装置、2016年購入、1台

→ 小動物におけるX線撮影

・2. 動物骨折・肉離れ作成システム (2005年前後, オーダーメイド、1台)

→ 小動物における骨折および肉離れモデルの作成

・3. 吸入麻酔装置

→ 小動物を対象としたイソフルラン吸入麻酔器

機器用途【 なにができる? 】

1. 48時間以内に限り、ラットの排便量、排尿量、摂食量、飲水量を記録することができます。